



進路通信

宮城県立聴覚支援学校
令和3年1月12日発行
第17号 進路指導部



新年明けましておめでとうございます

今年度第2号の進路通信をお届けします。今年度も残り3ヶ月となりました。今年度は、新型コロナウイルスの影響により、進路関係の活動も例年通りとはいかない状況が続いていますが、下記の行事を開催しましたのでご紹介します。

また、今年度の進路決定状況は、12月末現在で、民間企業への就職内定が3名、大学合格が1名となっています。詳細は、年度末にお伝えします。

ようちぶ講座（進路編） 9/16

9月16日（水）9時30分から約30分間の予定で、幼稚部保護者を対象に進路についてお話をする時間をいただきました。参加した保護者の皆様からたくさんのご質問をいただき、トータルでは50分くらいになりました。今年度は、高等部・専攻科の保護者・生徒に実際に配付している進路の手引きを使用し、本校卒業後の進路の実際について知っていただきました。就職、進学、福祉サービス利用の大きく3点に分けてお話をしました。最後の質問コーナーでは「就職のサポートは普通高校と聴覚支援学校ではどのように違うのか。」



など具体的かつ現実的な質問があり、どのようなことを保護者の皆様が知りたいのかを担当者も学ぶことができました。また「働くために必要な6つの力が大変参考になった。幼稚部段階から必要な内容があることが分かった。」などの感想をお寄せいただきました。来年度も有意義なものとなるように内容を工夫したいと思います。ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

参考）働くために必要な6つの力

- a 人としての基本の力（誠実、思いやり、責任、礼儀、マナー）
- b コミュニケーション力
- c 健康、体力
- d 生活力（自分のことは自分で）
- e 基礎学力（文章力、計算力）
- f 忍耐力

（第16号より再掲）

中学部1年進路講話 11/20



今年度、中学部1年生は職場見学としてヤマト運輸株式会社を見学する予定でしたが、感染症拡大の影響で残念ながら中止となってしまいました。その代替りの行事として、進路講話を行いました。参加した生徒は、「社会にはたくさんの種類の仕事があること、社会人に必要な3つの要素、今からやるべきことは何か」の大きく3点について、教師の話を一方的に聞くだけでなく、考えたり発表したり積極的に活動していました。さらにこの活動の振り返りの感想文を読むと、こちらが伝えたかったこと以上の学びがあったことに驚かされました。今回は、実際に職場を見学することはできませんでしたが、事前に行った学習は決して無駄になることはありません。学校では、コロナ禍の状況であっても、生徒の成長を促すような活動を工夫して進めていきたいと考えています。

中学部 2 年職場体験 11/19・20

例年は、校外企業のご協力を得て行っている中学部 2 年生の職場体験ですが、今年度は、新型コロナウイルスの影響で、校内で実施しました。保健室・調理室・庁務室・寄宿舎の先生方に、1 人 1 人に合わせて丁寧に受け入れ準備をしていただきました。細やかなご指導とご家庭の支えのおかげで、生徒たちは 2 日間最後まで奮闘しました。体験後の感想では、充実感とこれからの生活への抱負が生き生きと語られました。将来につながる貴重な体験となりました。(文責 中学部 米澤)



高等部 2 年・専攻科 1 年就労体験実習 12/15~17

12 月 15 日(火)から 17 日(木)の 3 日間、就労体験実習を行いました。本来であれば 7 月に 5 日間の日程で行う行事ですが、今年度は延期かつ規模を縮小して実施しました。このコロナの状況にあっても 14 の企業から、学校の教育活動にご協力いただいたことは本当にありがたいことです。このつながりは今後も大切にしていきたいと考えています。生徒の進路希望は様々ですが、この行事を通じて生徒達は実際に働くということを体感し、ひと回り大きく成長したようです。実習を終えた生徒達の表情は本当に達成感に満ちていました。さらに高等部 2 年・専攻科 1 年は 3 学期に 5 者面談を予定しています。今回の実習の評価を参考にしながら今後の進路を絞り込み、就職希望の生徒についてはさらに見学などを行っていく予定です。就労体験実習を 7 月から 12 月に延期したことにより、スケジュールが多少窮屈になりますが、よい最終年度のスタートが切れるよう、今年度できることはしっかり取り組んでほしいと考えています。

○●○進路に関する用語の解説○●○

「求人票」



求人票には様々な種類があります。パソコンやスマホから実際に「ハローワークインターネットサービス」と検索してみてください。特に個人情報などを登録しなくても求人票の簡易版を見ることができます。ただしここで見ることは「公開求人」と呼ばれるものです。一方、本校に関わりの深いのは「指定校求人」というものです。本校高等部・専攻科では職場実習を行うことで、本人と企業のマッチングを確認するようにしていますが、この職場実習を行った上で企業が作成しているのが「指定校求人」なのです。内容はどちらも同じでおおまかには、①雇用形態、②職種、仕事の内容、③就業場所、④就業時間、⑤賃金、⑥青少年雇用情報(直近 3 年間の採用、離職人数など)など必要な情報が細かく記載されています。本物を見たい方はいつでも進路相談室にお越しください。お待ちしております。